



イラスト：和田中5組(特別支援学級)  
の生徒さん 作

# ボランティア通信

発行 社会福祉法人 多摩市社会福祉協議会  
多摩ボランティアセンター

TEL 042-373-6611 FAX 042-373-5612

<http://www.tamashakyo.jp/volu/>



携帯に送る

## 8月号

### 今月の必見！！

石巻市復興支援ボランティアを終えて(活動報告)

👉 1～3頁へ GO!

災害ボランティアセンター設置訓練のお知らせ

👉 4頁へ GO!

新規ボランティア募集&地域情報&各種助成情報はこちらへ

👉 5～8頁へ GO!

### ボラセン TOPICS

6月17日～7月23日

石巻市

## 復興支援ボランティア

皆さまのご支援・ご協力

ありがとうございました



6月17日(金)から12クールにわたり行ってきた、石巻市復興支援活動が7月23日(土)に無事終了しました。牡鹿半島の小網倉浜での活動を中心に行ってきたことで、区長さんや漁師さんなど、地元の方々となつながら、直接ニーズを確認しながら支援活動することができました。物資も皆さま方のご協力をいただき、現地で必要とされているものを集め、直接届けることができました。

37日間という短い期間ではありましたが、復旧・復興に向けた動きを感じとることができたのは、微力ながらも継続して切れ目なく支援活動を行った成果ではないでしょうか。

また、石巻市で活動している様々な人たちとなつながら、連携した活動を行うことができました。「結集した人の力のすごさ」「一つひとつ積み重ねていく大切さ」を改めて実感しました。

この経験を活かし、多摩市が被災地となった時の対応策などを日頃から考え、取り組み、いざというときに円滑に行動できるように備えていきたいと思っています。

まだまだ、支援活動が必要な状況ではありますが、今回の支援活動については、12クールで終了とさせていただきます。

支援活動に参加いただいた皆さま方、物資を提供していただいた皆さま方、現地での活動経験を活かし協力していただいた国土舘大学、多摩市と被災地を往復して資材やボランティアを搬送していただいた永山運送㈱、職員派遣協力をしていただいた多摩市、ボランティア派遣及び支援物資の協力をしていただいた東京海上日動システムズ㈱及び東急自動車学校の皆様方、本当にありがとうございました。

文責 多摩ボランティアセンター センター長 大久保 雅司

ご希望の方には添付メール(PDFファイル)で配信いたします。毎月第1木曜日発行

E-mail : tamavc@tamashakyo.jp へ「V 通信希望」の空メールを送信してください。

## 石巻市 復興支援ボランティア活動 全12クールの歩み

全12クールにわたる復興支援活動の様子を、前半・中盤・後半の3期にわけてご報告します。

### 前半：第1～4クール【6月17日(土)～6月29日(水)】

これから1か月にわたる支援活動への意気込みと不安が交錯しながら、第1クールの送迎バスが石巻に向けて出発しました。

現地では石巻市の牡鹿半島部で、漁業復興支援活動に従事している日本財団のチームと共に半島部の小積浜並びにその後の継続的な活動場所になる小網倉浜での活動が始まりました。

半島部での自衛隊の捜索・復旧活動は一旦終了し、これから復興にむけて動き始めた段階でした。浜に横たわるおびただしいガレキや魚網やブイ(浮き)、ロープなどにかからまったアンカー(おもり)の山がいくつも存在し、それが広範囲にわたる状況に言葉を失いながらも、現地の漁師の方々や日本財団のチーム等の協力のもと、まさに手探り状態でメンバーは活動に臨んでいました。

各クールの最終日は、半日のため宿泊先(大崎市古川)から半島部までの移動時間等を考慮し、石巻市内での被災者宅支援活動や、市内の側溝泥出しを行い、市内で被災された住民の方の声を直接伺ったり、他の活動団体と連携して活動を行いました。



### 中盤：第5～8クール【6月29日(水)～7月11日(月)】

小網倉浜での支援活動を行う中で、区長さんを始め浜の漁師の皆さんとも少しずつ関係性を築きながら、復興に向けた思いを互いに共有し、支援活動も軌道に乗ってきました。

「自衛隊、警察そしてボランティアの支援のお蔭で、再起不能になるほど村全体が落ち込んでいたが、皆さんの活動している姿を見て村民も前向きな気持ちがあがってきた」「ボランティアの方々が継続して浜に来てくれる姿は、精神的にも支えになっている」との言葉を頂き、メンバー同士の支援活動への士気も高まりました。

また、漁業再開に向けた漁師の皆さんの想いも伺うことができました。「震災の被害で、カキは全滅したと思われていたが、幸い稚貝が少し残っていた。これを増やしていくことが地元漁師の復興への力・希望になっている」。種付けに使用する漁具(ロープ、ブイ etc.)で再生可能な物は、たとえ数十メートルから1メートルに満たないロープでも色々な使い道があるとのことで、ロープを一本たりとも無駄にしないよう回収作業にも一段と熱が入り、メンバー相互も目的意識と充実感を持ちながら活動に励んでいました。

最終日の半日の活動では、「思い出洗い隊」として津波の被害に遭った地域から回収した写真・アルバム等を綺麗にして、持ち主に返す作業が始まりました。泥のついた写真などを洗浄し、乾かしたあとは持ち主が探しやすいようにパッケージします。アルバムは写真がバラバラにならないように、干し方やしまい方にも細かな気配りが必要な活動でした。



**後半：第9～12クール【7月11日(月)～7月23日(土)】**

最終12クールまでの漁業復興支援活動として、カキ養殖の支援作業( )として、下準備(ホタテ貝に穴をあけて針金を通す)や、いわし漁の網を補修する作業を行いました。

前半～中盤期にかけての、がれき撤去や漁具回収・分別などの比較的体力を要する活動から、現地の漁師さんの養殖作業再開に向けた動きに合わせて支援活動も変わっていきました。

被害のあまりの酷さに漁業再開への途方もない道のりを感じた1か月前から、養殖作業に取り掛かれる段階まで来ることができたことに、喜びを感じると共に改めて継続した支援活動の必要性和その成果を実感しました。12クールでは、最後の小網倉浜での活動日に、沖まで全員船で連れて行ってもらい、牡蠣の成長状況を見せてもらうことができました。

また12クールの最終日には、河北地区の河北総合センター(ビッグバン)で、避難所で生活している子供たちとの交流の機会として、多摩から輪投げ道具一式と景品を用意し、輪投げゲームを一緒に楽しみました。

カキの養殖は、ホタテなどの貝殻にカキの幼生を付着させて行います。貝殻の中心に5ミリ程度の小穴をあけ、針金に計70枚程度、隙間を作りながら通します。カキの幼生が吸着する習性を活かし、200um～250umくらいの大きさになる頃、海中に貝を投入するようです。

**小網倉浜周辺住民の方々への支援物資をお届けしました！**

さる7月11日(月)～16日(土)にかけて、個人の方や企業・団体の方々へ急遽呼びかけさせて頂きました、小網倉浜の周辺住民の方々への支援物資は、おかげさまで多くの方々のご厚意を賜り、無事7月21日(木)に現地の阿部区長様・副区長様のもとにお届けすることができました。

阿部区長様からは、感謝のお言葉と「必ずや多摩に恩返しをしたい」「牡蠣が成長するまでに2年程かかるが、多摩で何かのイベントがあるときには牡蠣を持ってかけつけたい」などのお言葉をいただきました。

支援物資の募集にあたり、皆様からの多くのご支援・ご協力を頂き、厚くお礼申し上げます。

お届けした物資：自転車15台、扇風機19台、布団乾燥機14台、オーブントースター15台、電子レンジ6台、衣類730着、害虫駆除製品503個、その他(手作りうちわ等)



## 災害ボランティアセンター 設置訓練を行います!

in 多摩市総合防災訓練

### ★災害ボランティアセンターとは

大地震など、大きな自然災害が発生した場合、被災地のニーズに合わせ、駆けつけてくださる多くのボランティアの力を最大限に引き出し、住民に寄り添った活動を行うためのコーディネートを行うことを目的に設置・運営されます。

### ★多摩市社会福祉協議会では

「災害時における多摩市と多摩市社会福祉協議会の相互支援に関する協定書」に基づき、多摩市内に大規模な災害が発生した場合は相互に協力を依頼し、ボランティア活動の拠点となる「災害ボランティアセンター」を設置する予定です。

日時: 8/27(土) 15:00 ~ 18:00

場所: 聖ヶ丘中学校ほか

実施内容: ボランティア受付、マッチング体験、災害時要支援者の方へのサポート活動等  
会場内には参加体験する訓練や防災機関による訓練の他、展示や相談コーナーなどもあります。  
避難所を想定した夜間訓練も実施されます。

問合せ: 多摩ボランティアセンター

☎042-373-6611



災害時要支援者の方のサポート  
体験(昨年の様子)

## 夏のボランティア体験2011 活動中です!

7月25日(月)から、いよいよ活動が始まった「夏ボラ2011」。

7月30日現在で、170名以上の方が申し込みをされて、早くも活動を始めている方、これから活動に入る方など、取り組み方も様々です。

今年も、ボランティアセンターでは、活動先での皆さんの体験されている姿を追って、職員が神出鬼没(?)の動きで取材に伺う予定です。

どこに、現れるかは、現在「検討中」...

取材の様子は、ホームページでもご紹介させていただきます。乞うご期待!



## 水中運動アシスタント養成講座 参加者募集!

高齢者、障がい者が安全に水中運動するための介助方法を学びます。講座開始後の途中参加も可能ですので、奮ってお申込み下さい!

・日時: 8/3 ~ 9/7の水曜日

午前9:30 ~ 11:30

・場所: 総合福祉センター5階水浴訓練室

・対象: 20歳以上で、講座終了後にボランティア活動できる方

・講師: 大塔松恵、武藤孝子(運動指導員)

・申込・問合せ: 多摩ボランティアセンター

☎042-373-6611



## ボランティアセンター登録団体 活動振興助成金追加募集

助成対象; 今年10月~来年3月末の間で執行予定の、多摩ボランティアセンター登録団体が実施する事業等に要する経費 助成対象項目がありますので、ご注意ください。

対象団体; 多摩ボランティアセンター登録団体で今年度助成交付を受けていない団体  
(対象団体には別途ご案内します)

募集期間; 9月2日までに所定の助成金申請書、添付書類等をボランティアセンターにご提出ください。詳細は、お問合わせください。

ボランティアさん 出番です!  
～申し込み・問合せはお気軽に～  
☎042-373-6611

他にも活動先はたくさんあります。  
活動によっては見学体験ができます。  
詳しい説明をしますので、遠慮なく  
お電話下さい。相談だけでも結構です。



### 単発ボランティア募集

	名称・活動先	内容・募集人数	日時	備考
New!	1 いろいろの会 行き先：群馬草津白根山 新鮮野菜の収穫 集合・解散：多摩市役所 地下駐車場	障がい者と一緒に旅行 を楽しむ 障がい者は介助者同行 のため、初めての方も可 5名	9月3日(土) 集合 6:50 解散 18:30 解散時間は予定	参加費：3,000円 申込み：8/5～12
New!	2 永山フェスティバル 永山公民館(ベルブ永山) 担当：菊地・早借 ☎042-337-6661	中高生：館内イベント 受付補助と会場設営等 大学生：屋外本部テン ト会場案内・設営等 各日 10名程度	9月22日(木)～ 25日(日) 9:00～20:00 中高生は17時	食事は要請者が負担 活動日数・時間等の 詳細は直接問合せ
New!	3 第20回 トムハウスまつり トムハウスまつり実行委員 ☎042-371-8806	会場準備・テント設営 ホール機器の操作・進 行、お餅つきのつき手 や準備  男女問わず 5～6名	10月1日(土) 2日(日)  10:00～15:30	9/11(日)締切 詳細は後日連絡
New!	4 第20回トムハウスまつり 防犯寸劇(朗読劇)のボラン ティア	防犯寸劇(朗読劇)に関 心があり、参加してく れるボランティア 社会人・学生募集!! 10名	10月1日(土) 13:00～14:00	9月中に2～3回 台本の読み合わせ 練習あり
New!	4 あい介護老人保健施設 デイケア 行き先：浅草・スカイツリー 集合・解散：あい介護老人 保健施設	利用者と一緒に浅草散 策、昼食を楽しんでく れる方 3名	10月15(土) 8:30～16:30 (予定)	昼食は利用者が負担



**New!!** 使っていただける方に譲ります!!

折りたたみシャワーベンチ：新品 背もたれ、ひじ掛け付き  
(幅52×奥行50×高さ67～70cm)

ボランティアセンター永山分室まで取りに来られる方



## 継続ボランティア募集

車いす整備は、8月はお休みです

	名称・活動先	内容	日時	備考
New!	被災犬の一時預かり、動物シェルターでの犬・猫の世話等 山猫庵動物保護センター ☎03-3814-8728 文京区本郷4-33-11	被災地から避難中の犬猫をご家族の元に帰るまで大切に預かる	相談の上、決定	一般社団法人東京動物環境支援協会山猫庵動物保護センター Mail:shelter@yamanekoan.plala-mail.com
New!	TAMA認知症介護者の会 「いこいの会」 ☎042-374-0206 (村松)	会の運営補助 例会の準備等 認知症の介護に関心がある方  数名	第1火曜日 ヴィータ 第3金曜日 諏訪福祉館 時間は共通 13:30 ~ 16:00	
New!	水浴訓練のアシスト 総合福祉センター5階 水浴訓練室	身体に障がいのある方の水浴訓練時の介助  女性1名	第3、第4 土曜日 9:00 ~ 11:40	
	東京ヴェルディ 場所： 味の素スタジアム 京王線飛田給駅徒歩5分 国立競技場 総武線千駄ヶ谷駅徒歩5分 または大江戸線国立競技場 駅徒歩1分	東京ヴェルディ ホームゲームでの車椅子来場者の受付・会場案内等  各日5名	8/21(日) 8/27(土)、 9/18(日)  ともに 14:30 ~ 21:00	交通費一律1,000円及びお弁当の支給有  障がい者に理解があり、サッカー観戦の好きな方で10月以降も活動を続けられる方
	入浴の見守り 総合福祉センター6階	視覚障がいのある男性の入浴時の見守り	応相談	歩行、着替えは自立
	ボランティアセンター 総合福祉センター7階 ボランティア活動室	ボランティア通信の封入・発送作業	9月1日(木) 13:30 ~	初めての方でも大丈夫です

活動します！活動しました！

## 単発ボランティア活動

石巻市復興支援（現地）のべ 96名、  
救援物資 受付 14名 仕分け 11名 物資寄付 103件

(個人：87件、企業・団体等 16件)

夏のボランティア体験 のべ 173名、南野デイ夏祭り手伝い 10名、新天本病院夏祭り 1団体

## 継続ボランティア活動

車いす整備 4名、リハビリ介助 2名、南野デイそば打ち 1名、



## 地域の情報と催し

記載のないものは  
参加費無料・直接会場へ

多摩市社会福祉協議会

ボランティア活動振興助成金助成事業

「いろいろの会 群馬へバス旅行」

今回は、群馬県の草津白根山で新鮮野菜の収穫を楽しみます。ご参加ください。

日時：9月3日(土)6:50～18:30(予定)

集合/解散場所：多摩市役所地下駐車場

対象：日頃外出する機会の少ない障がい者(介助者の同行必要) ボランティアの方

定員：37人(応募者多数の場合抽選)8/12(金)締切

費用：3,000円 主催：いろいろの会

持ち物：昼食、履き替え靴、靴を入れるビニール袋

申込/問合せ：多摩ボランティア

センター☎373-6611

いろいろの会とは...

知的障がい者の余暇活動として、ボランティアの方たちと一緒にショートテニスをしています。活動場所：西永山複合施設体育館  
毎月第2日曜 10:00～11:30



村上和雄ドキュメント映画

SWITCH(スイッチ)遺伝子が目覚める瞬間

「眠っている遺伝子をスイッチオンすれば、人間の可能性は無限大」どうすればオンになるのか?

日時：9月4日(日)上映 10:00～(9:30～開場)

会場：永山公民館5階 多目的ホール

参加費：大人1,000円 当日1,500円

障がい者・中学生以下500円

主催：わたげの会

共催：SKY カウンセリングセンター

問合せ：わたげの会 ☎090-4451-3726(永井)

SKY カウンセリングセンター☎371-8341

振込先：口座名 SKY カウンセリングセンター

郵便振り込み 00140-6-647862

チケット販売 あしたや☎376-1465

多摩ボランティアセンター

登録団体連絡会だより vol.38

## 第26回 東京都障害者総合美術展♥

今年も多くの絵画・書・写真・工芸作品など見応えのある作品が揃いました。ぜひ、ご覧下さい。

会期：8月3日(水)～8月7日(日)

場所：西武池袋本店7階(南)催事場特設会場

問合せ：財団法人日本チャリティ協会東京都障害者総合美術展事務局 ☎03-3341-0803

自立ステーションつばさ「自分を語る」講演会  
しょうがいがあっても、地域で生きる!

羽下みゆき ～女性らしくおしゃれをして～

日時：8月27日(土)14:00～16:00

場所：多摩市総合福祉センター701・702 研修室

長岡しづき ～あたりまえに自分らしく～

日時：9月10日(土)14:00～16:00

場所：多摩市消費生活センターベルブ永山3階講座室

主催/問合せ：自立ステーションつばさ

☎/FAX389-6491 Email: tsubasa@age.jp

自立ステーションつばさとは...

どんなに重い障がいを持っていても  
その人らしい自立を支援する団体です。



都立多摩桜の丘学園公開講座

「ボランティア養成講座(初級)」全3回

障がいのある方と一緒に活動し、車椅子の押し方や、障がいのある方への理解などを学びます。

日時：9月17日(土)13:00～15:30

内容 開講式、介助方法について

11月19日(土)13:00～15:30

レクリエーション大会

H24年1月21日(土)13:00～16:00

英語劇、閉講式

場所：都立多摩桜の丘学園 多摩市聖ヶ丘1-17-1

対象：高校生以上の方 定員：20人(申込先着順)

申込/問合せ：**FAXで9/9(金)迄に必着のこと**

(住所・氏名・年齢・電話番号を記入)

都立多摩桜の丘学園 ボランティア養成講座

担当：関原・大石・吉田 ☎374-8111

FAX372-9480

駐車場はありません。


◀都立桜の丘学園とは...

心身に障害をもつ子どもたちが通う学校です。

本格的な夏の到来。暑さ対策は万全ですか。第4回連絡会は、7月20日に開かれました。ちょうど、石巻支援ボランティアの最終クールが出発した日でした。

話題は、やはり石巻。連絡会メンバーも3名のかたが参加されており、それぞれ、復興には程遠い現地の状況。ボランティア活動の体験、現地の方々とのふれあい。支援ボランティアの受け入れ体制など、感想をはなされました。エピソードを紹介します。出発前日の日曜日、ギックリ腰になって、あちこち病院を探しまわり、最後にたどりついた整形外科。「あすから石巻にいかなければならないので」と事情を話すと、注射、マッサージいろいろ施療をしたうえで、「自分も行きたいけれど、むり。私の分まで頑張ってほしい」と。ご配慮をいただきました。おかげで腰の痛みは、まったく消え、4日間無事活動ができたそうです。それぞれの立場でできることを……。多くの皆さんが、行動されているのですね。(とのぐさ) 次回定例会8月17日(水)13:30～ 総合福祉センター7階

## 参加者・ボランティアさん募集中!

名称	日時・場所	毎月	費用・持ち物	問合せ
<b>&lt;スペース・ひなた&gt;</b> 精神障がい者支援 ボランティアグループです 	8/10・17、9/7(水) 10:00～12:30 健康センター3階(関・一つむぎ館) 第1・2・3水曜日 祭日は休み		100円 (お茶代)	多摩ボランティアセンター ☎373-6611
8月の活動はお休みです。 おいしんぼクラブ もみじ亭/多摩市視覚障害者福祉協会 歩こう会/グループ TOMO 料理訓練				

## 助成情報～詳細は各HPをご覧ください～

- ▶第8回「One by One こども基金 NPO 奨励賞」候補団体募集 締切 8/31(水)消印有効  
 社会的養護を必要とする/ハンディを抱えている子ども達のサポートを行っている非営利団体の活動を支援します。「東日本大震災」被災児の支援活動(継続的な支援)も対象。副賞：50万円/6団体  
 申込/問合せ：日本アムウェイ合同会社 社会貢献グループ(担当 高橋) ☎03-5428-7960  
 FAX03-5428-7936 <http://www.1by1.jp> E-mail: Amway-CSR@amway.com
- ▶(財)大和証券福祉財団 第18回ボランティア活動助成 締切 9/15(木)消印有効  
 特に在宅老人、障がい児・者、児童問題等に対するボランティア活動助成 助成額：団体・グループに対し上限30万円/1件(社会福祉協議会等の推薦必須) ボランティア活動・地域福祉に係る実践的モデル事業開発に関する研究等調査研究助成 助成額：上限100万円/1件  
 申込/問合せ：公益財団法人 大和証券福祉財団 事務局 ☎03-5555-4640  
 FAX03-5202-2014 <http://www.daiwa-grp.jp/dsf/grant/outline.html>
- ▶第15回ボランティア・スピリット賞(アワード)募集 締切 9/16(金)必着  
 地域社会に貢献する青少年のボランティアを支援する制度。活動分野は問わず、ボランティア活動を通じて、感じた事、学んだ事などを応募用紙の項目に沿って活動当事者である生徒さんご自身で記入。  
 対象：ボランティア活動をしている個人(応募締切時12～18歳)又はグループ(構成メンバー中高生)  
 応募者全員に感謝状と記念品を贈呈。受賞者は表彰式やフォーラムに招待します。  
 申込/問合せ：ボランティア・スピリット・アワード事務局(応募係) ☎03-5501-5364  
 FAX03-5501-5048 <http://www.vspirit.jp> E-mail: mail@vspirit.jp

## ボランティアセンターからのお知らせ

♥情報をお寄せください! 市民活動団体等の講座・イベントなどの掲載を希望する方は、ご一報の上、多摩ボランティアセンター永山分室宛 FAX または MAIL でお送り下さい。毎月20日締切。  
 編集の都合上掲載できない場合もあります。ご了承ください。

## 多摩ボランティアセンター

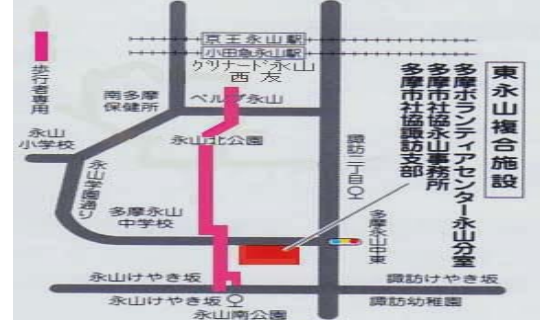
月～金 8:30～17:00 第3・4・5土曜日  
 〒206-0032 多摩市南野3-15-1 総合福祉センター7階  
 (小田急線「唐木田駅」下車 徒歩8分)  
 TEL 042-373-6611 FAX 042-373-5612  
 e-mail→tamavc@tamashakyo.jp



土曜日の窓口 第1/市民活動情報センター13:30～15:30

## 多摩ボランティアセンター永山分室

月～金 9:00～17:00 第2土曜日  
 〒206-0025 多摩市永山3-9(東永山複合施設内)  
 (小田急・京王線「永山駅」下車 徒歩10分)  
 TEL 042-373-6642 FAX 042-306-1132  
 e-mail→tamavc-nagayama@tamashakyo.jp



第3/ベルブ永山3階13:30～15:30